

# 釧路地域民有林への列状間伐の普及

## 課題、背景

- 1 採算性を向上し、伐り捨て間伐から利用間伐への移行が重要(林業収入の増)
- 2 林業労働災害の大きな原因の一つであるかかり木を減らす作業仕組みの導入が重要(H20~H24林業における死亡災害32件中8件の原因)

これら課題の解決のためには、列状間伐による作業の導入が有効とされており、林業機械を活用した低コストで効率的な列状間伐による作業仕組みの普及が喫緊の課題



## 実施内容



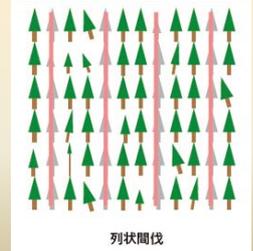
損傷度合いは？

- ・高性能林業機械による列状間伐の現地見学会を実施(2回目以降の間伐実行箇所)
- ・林業機械による列状間伐の各作業を参加者が単位時間観察し、伐採本数、かかり木等の状況を確認、作業箇所の損傷木本数、損傷度合い等を確認
- ・結果について意見交換を実施



危ないね！

高性能林業機械による列状間伐の効率性を確認(作業過程)



## 取り組み成果

平成26年11月14日に地域民有林関係者等と連携して現地見学会を実施(29名参加)

(主な意見)高性能林業機械作業による列状間伐の伐倒作業の安全性、作業の効率性、有利性を直接確認できたことは有意義であった。事業者より、導入に当たっての具体的な話が聞けて良かった。

…**次年度以降も継続的に推進**

